

## ポイントデコーダ改造と CV プログラマーの製作

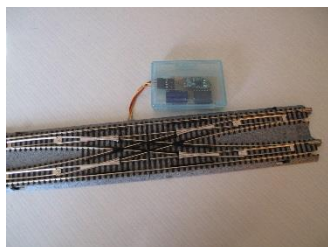
Muscat

### (1) 概要

Nucky さんのデコーダはポイントデコーダとして利用できますが、電流容量から4つのコイルを同時駆動させることはできませんでした。そこで、ブリッジドライバ IC を変更して連続運転が可能となりました。また、CV プログラマーを製作しました。

### (2) Nucky ワンコインデコーダ 4 を大型ポイント対応へ改造

ブリッジドライバ IC BD6231(最大 1 A)を取り外し、TB6643KQ (最大 4.5 A) の各端子へ接続します。KATO 両渡り WX-310 との接続は、フラットケーブル線、配線はワイヤラッピング線、ケースは百均の部品箱を使用しました。頻繁に動作させても発熱なしで安定しています。



### (3) CV プログラマーの製作

上記の改造で、出力 PWM Duty 設定があり、DSmainR5.1 では百回以上キーを押す必要がありました。DSbluebox の回路が公開されていることもあり、ユニバーサルボードで作ろうと部品集めを開始しましたが、yaasan さんより補修用基板を譲っていただいたことから、これを利用し製作しました。サイズの合うケースは電池ボックス付きしか入手できず、加工に苦労しましたがうまく使えています。



### (4) 最後に

自作の機械が実用になると感激します。オープンな情報公開をされておられます DCC 電子工作連合の関係者の皆様に感謝いたします。